

北海道シニア吹奏楽団 平成28年度定期総会・議事録（メモ）

○日時： 平成28年5月22日（日：練習日） 10:00～12:00 場所： 豊水会館（大会議室）

（配布資料での説明については詳細の記載を省略。）

○総会成立確認

現時点（5/22）での団員数は45名。総会成立には2/3の30名の出席が必要であるが、本日の出席団員は27名、委任状提出者16名、合わせて43名となり、定期総会は成立した。

○中村団長挨拶

- ・平成27年度の活動については、副団長、事務局の方々、パートリーダーの方々、大勢の団員の方々からの協力により計画通りに実施することができた。お礼を申し上げる。
- ・平成28年度の計画について、例年と異なるのは、ライオンズクラブからの依頼による演奏会を予定している。定演の直前なので支障の無いように早め早めに準備を進めていく。
- ・団の運営について、現時点で大きな問題は無いが、何れは定演の財源の問題が出てくると思われる。議論して頂いて、良い方向に向かって行ければ良いと思う。

○議長の選出

事務局から、トロンボーン太田さんの議長推薦があり、満場の拍手で選出された。（以下、議長により審議進行）

○議案第1号「平成27年度の事業報告」（配布資料を基に報告）

※平成27年度の事業報告（伊藤事務局長説明）

配布資料を基に報告。平成27年度の団員異動状況については鈴木副団長から報告

※第22回定期演奏会の実施結果（伊藤事務局長報告）

- ・第22回定期演奏会の実施結果について、実行委委員に遠距離在住者がいることや途中入退団が多いことから委員会の運営は難しかったが、メール連絡で疎通を図るなど作業の効率化と経費節減に努めた。

観客動員数：414名（小学生含む）で例年通り。アンケート：142枚回収（60代以上で50%超、来場2回目以上60%など）、受付については当日券購入者が多いので受付要員を増やす必要あり。等の報告。

※各委員会（コンプライアンス委員会、賞罰委員会）の活動（鈴木副団長報告）

配布資料を基に説明した。

※議案第1号の質疑については特になく、拍手多数により承認された。

○議案第2号「平成27年度決算報告」（配布資料を基に報告）

- ・定期演奏会の収支状況を分かりやすくするため、団費会計と定期演奏会会計の決算報告を分けた。

※平成27年度決算報告（伊藤事務局長説明）

- ・「平成27年度決算報告」について、収入の「その他」は、長期に渡ってビジターで練習参加している方の料金が含まれている。支出の部の「託児支援費」が14,400円の赤字となっているが、これは事務局と保険会社の手違いにより傷害保険の保険料（約12,000円）支払いが、27年度分を27年度当初に、28年度分は27年度末に支払ったため年度中に2度支払っていることによる。平成27年度決算の、収支差は309,994円の剰余となった。この収支差の決算について、定演への繰入、25周年事業積立を除いた93,293円を繰越金とした。

これにより、平成27年度末の資産残高は805,361円となった。（25周年事業積立金：300,000円、繰越金505,361円）

※第22回定期演奏会決算報告（鈴木副団長説明）

- ・第22回定期演奏会決算について主なものは、収入はチケット収入：232,500円、広告収入（個人協賛金含む）：146,000円等、386,500円となった。支出については、謝礼について当初は予定していなかった司会者の選定や写真・ビデオ撮影の外部化で大幅に予算を超えたが、メールを多用した委員会運営、プログラム等印刷のWeb店利用により大幅な経費節減とした。結果として、団費会計からの繰入は116,701円にとどめた。

※監査報告（藤田監事） 決算について「適正かつ妥当であることを認める。」との報告があった。

※議案第2号の質疑については特になく、拍手多数により承認された。

○議案第3号「平成28年度事業計画」（配付資料を基に報告）

※平成28年度事業計画（伊藤事務局長説明）

- ・第23回定演からの共演小学校は札幌市南区の市立藤野小学校・スクールバンド（吹奏楽編成）となる。
- ・9/16（金）に「札幌しらかばライオンズクラブ」からの依頼による演奏会を行う。場所はホテル「ニューオータニイン札幌」で演奏開始は19:00～。
- ・練習について、パート練習の強化として通常の練習日の午前中（9:00～12:00）に練習室を確保してパート練習を可能とする新しい取り組みをスタートさせた。

※第23回定期演奏会（中屋第23回定演実行委員長説明）

- ・演奏曲目については既に練習も進んでおり、ご存じと思う。
- ・お楽しみクイズ、アンコールについて、現在選定中であるが6月には曲目発表・楽譜配布する予定。
- ・定演当日に向けては細かな作業がまだまだ沢山あるが、順次進めていく。

※各委員会（コンプライアンス委員会、賞罰委員会）の活動計画（鈴木副団長報告）

配布資料を基に説明した。

※議案第3号の質疑について、

Q. 購入予定のグロッケンのはげは？

A. 定価150,000円のはげを検討中であるが、120,000円程度で購入できると思う。

Q. ライオンズクラブコンサートのはげ曲目など詳細は？

A. このはげには、熊本県と長野県のはげクラブが招待されており、それらの県のはげもはげすることではげを進めている最中である。はげり次第はげさんにお知らせする。

その他はげにげなく、第3号はげ案はげ拍手多数により 承認された。

○議案第4号「平成28年度予算案」（配付資料を基に報告）

※平成28年度予算案（伊藤事務局長説明）

収支差について、はげかであるが支出オーバーになっている。収入を厳しく、支出ははげめに予算を作成しているが、より一層のはげ削減にはげめる。

※第23回定期演奏会予算案（中屋23回定演実行委員長説明）

- ・チケット販売は480枚で24万円、広告及び協賛金で14万円の合わせて38万円を予算した。
- ・支出については51万円を積算したが、収支差の13万円についてははげ費はげ計からの繰入ではげている。
- ・従来の定演でもはげ減が十分はげられており、新たなはげ減はげ難しい面もある、更なるはげ減についてはげ取り組む。

※定期演奏会のはげ源確保について（配付資料を基に鈴木副団長報告）

配布資料を基に説明した。

※第4号はげ案のはげ疑について

Q. はげ計を一般はげ計と定演はげ計を分けることについてはげ旨はげ理解できるが、はげ団のはげ活動の日常はげ練習であるがはげ最終目的は定期演奏会である。はげ従って、はげ団費で定演はげ費をはげ賄うことがはげあってはげしかるべきと、はげ考えるが？

A. 練習と定期演奏会はげ一体のものであるが、別事業として分けてはげ考えた方が、それぞれのはげ財政についてはげ見極めをつけやすいこともはげあって、はげ計を分けることとした。

普段の練習が演奏会を指すための基本であるため、はげ団費はげ練習費に重点的にはげ充てて行く。定期演奏会はげ収入があるので、基本的にははげできるだけこれによってはげ賄ってはげ行きたい。総会ではげ承認を得て、はげ団費を定期演奏会にはげ充てて行くことははげ従来と同じとはげ考えている。

その他はげにげなく、第4号はげ案はげ拍手多数により承認された。

○その他

※財産管理について（古川管理担当から報告）

- ・明らかに消耗品と思われるものも目録に記載してきたが、はげ見直しをはげ行い目録からはげ削除した。

○議長解任

予定されていた全てのはげ議案についてはげ審議を終了したため、拍手をもって太田議長を解任した。